

原料費調整制度に基づく2025年8月検針分のガス料金について

(東京地区等)

東京ガス株式会社

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)						
1ヵ月のご使用量	料金表A 0～20m ³	料金表B 21～80m ³	料金表C 81～200m ³	料金表D 201～500m ³	料金表E 501～800m ³	料金表F 801m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,056.00	1,232.00	1,892.00	6,292.00	12,452.00
調整単位料金 (円/m ³)	165.64	150.79	148.59	145.29	136.49	128.79
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³)	173.64	158.79	156.59	153.29	144.49	136.79
(参考) 7月 調整単位料金	176.13	161.28	159.08	155.78	146.98	139.28

2. 標準家庭における影響

1ヵ月のご使用量 30m ³ (45MJ/m ³)	2025年 7月	2025年 8月 ^{*1}	増減	【参考】補助金適用前	
				2025年 8月 適用料金	補助金適用 前後の差
適用料金(円/月)	5,894	5,579	▲ 315	5,819	240

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量（2018年度～2022年度の5ヵ年平均）に基づき算定しています。

*1 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、8円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動

	2025年2月～2025年4月 の平均 (7月検針分)	2025年3月～2025年5月 の平均 (8月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	91,910	89,080	▲ 2,830
LNG	91,450	88,740	▲ 2,710
LPG	95,670	90,980	▲ 4,690
基準平均原料価格(b)		57,250	△ 2,800
差額(a-b)	34,600	31,800	▲ 2,800

- LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■平均原料価格の算定

LNG平均原料価格(貿易統計値)	88,740	×0.9479
+ LPG平均原料価格(貿易統計値)	90,980	×0.0546

89,084.15

↓(10円未満四捨五入)

89,080 円/t

■原料価格変動額の算定

$$\begin{array}{l} 89,080 \text{ 円/t} - 57,250 \text{ 円/t} = 31,830 \text{ 円/t} \\ \quad \quad \quad \downarrow (100\text{円未満切捨て}) \\ \quad \quad \quad 31,800 \text{ 円/t} \end{array}$$

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用前)

$$\begin{array}{l} \text{単位料金調整額} = 31,800 \text{ 円} / 100\text{円} \times 0.0891^{\star 2} \\ (\text{補助金適用前}) \\ = 28.33 \text{ 円}^{\star 3} \end{array}$$

*2 変動額100円につき単位料金を0.0891(0.081×1.1)円調整します。

*3 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定 (補助金適用後)

$$\begin{array}{l} \text{単位料金調整額} = 28.33 \text{ 円} - 8 \text{ 円} = 20.33 \text{ 円} \\ (\text{補助金適用後}) \end{array}$$

5. 標準家庭料金の算定方法口

東京地区等

$$\begin{array}{l} \text{本体料金(税込)} = \text{基本料金}(1,056.00\text{円}) \\ + \text{調整単位料金}(130.46\text{円}) \\ \quad \quad \quad \uparrow \text{基準単位料金(税込)} \\ + 20.33 \text{ 円} \times 30\text{m}^3 \\ \quad \quad \quad \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \\ = 5,579 \text{ 円} \quad \quad \quad \cdot \text{本体料金は小数点以下切捨て} \end{array}$$

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価）を調整する制度です。
- ・「基準平均原料価格（57,250円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0891円（0.081円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が156,200円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は156,200円としてガス料金の調整を行います。